

## 不祥事根絶に向けた取組

ひたちなか市立枝川小学校

今般、教職員による不祥事が続いていることは、学校教育に対する保護者や地域社会の信頼を失墜させる極めて深刻な問題です。このような事態に対して、本校では不祥事根絶に向けた今後のさらなる対応強化について、下記のように取り組んでいます。

### 記

#### 1 管理職による教職員との個人面談を重視し、悩み等の解決のための支援を行っています。

教職員のストレスや個人的な悩み等が不祥事の遠因とならないよう、管理職が面談を通して、解決方法を助言したり相談に応じたりするなど、きめ細かに教職員を支援しています。併せて、悩みを一人で抱え込まない、気軽に相談できる風通しのよい職場風土をつくっています。

#### 2 不祥事根絶をテーマとした学校コンプライアンス校内研修を実施しています。各テーマについては、全教職員が資料の準備や進行を担当するボトムアップ型研修を月に1度、計画的に行っています。

<主なテーマ>

- ・学校事故未然防止個人情報保護 ・体罰防止（不適切な言動を含む） ・飲酒運転根絶
- ・交通違反防止 ・セクハラ、わいせつ行為防止（教師の言動・盗撮防止等） ・公金の管理 等

#### 3 不祥事根絶のための具体的な対応策について、全教職員で共有しています。

- ①些細なことでも、児童の様子について気が付いたことを話し合ったり、管理職へ迅速に報告・連絡・相談・確認を行ったりするなど、教職員間の情報共有の徹底を図っています。
- ②ICT の効果的な活用や時間外労働時間の縮減等を行うなど、ストレスをためない働き方を推進しています。
- ③不祥事を自校や自分事として捉えることができるよう、国や県からの不祥事関連の通知や「One IBARAKI（県発行のコンプライアンス資料）」等の共有を行っています。
- ④担任や外部指導者等により、児童に対して「いのちの安全教育」の計画的な実施を行っています。
- ⑤担任や担任外、スクールカウンセラー等、相談しやすい相手に相談できる児童の相談体制の充実を図っています。
- ⑥教室等の整理・整頓や死角の減少等を行うなど、環境整備の徹底に取り組んでいます。
- ⑦教職員や管理職が校内を継続的に点検し、小さな変化を見逃さないようにします。

枝川小学校では、今後も全教職員が一丸となって不祥事根絶に向けて取り組むとともに、自らの言動が児童の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚をもって、児童一人一人に温かく、かつ公正に接することができるよう、教職員一人一人がさらに努力を重ねてまいります。